

医療と介護のありたい姿 ロードマップたたき台

ありたい姿1

高齢者が自宅で日常生活を送るための医療・介護サービスと、その多職種連携の充実（医師やケアマネなど、誰でも顔が見えて、腹を割って話せる関係づくりと関係者が共通の目標に向かって行く関係づくり。）

2040年の理想

各医療機関、事業所、そこに属する専門職、行政等の連携が強化されている。

2020年の主な事業

- (イ) つくば市在宅医療・介護連携推進協議会
- (ウ) 多職種連携のための意見交換会
- (ア) サービスマップ等の必要な情報の把握と発信
- (エ) お薬手帳の活用強化
- ・圏域別ケア会議
- ・自立支援型ケア会議

2025年の目標指標（現状値）

- ・多職種意見交換会の参加者（各意見交換会も含む） (人)

H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	2025 目標
372	317	268	300

- ・地域における事業者数（出典）「在宅医療にかかる地域別データ集」、人口10万人あたり換算値は市内で算出

	H26	H29	人口10万人あたり換算値（H29年）		
			つくば市	中央値 全市町村 n=1741	中央値人口20万以上 n=127
診療所数	174	184	84.3	69.7	83.5
訪問診療を実施する一般診療所数	37	40	18.3	14.9	15.8

	H26	H29	人口10万人あたり換算値（H29年）		
			つくば市	中央値 全市町村 n=1741	中央値人口20万以上 n=127
訪問看護ステーション	12	11	5.0	6.2	8.0

医療と介護のありたい姿 ロードマップたたき台

- ・ 第一号被保険者一人当たり在宅系サービス給付月額 (時点) H29 年 (単位円)

つくば市	茨城県	全国
10,488	8,928	10,650

(出典)「介護保険総合データベース」及び総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

- ・ 入院時情報連携加算件数 (筑波大学に依頼中)
- ・ 在宅医療の周知度 (現在集計中: 第8期高齢者福祉計画アンケート)
- ・ 本人の介護サービスに関する満足度 (現在集計中: 第8期高齢者福祉計画アンケート)

医療と介護のありたい姿 ロードマップたたき台

ありたい姿2

自宅で生活する高齢者の看取りに向けた環境作り
(終活やACPを通じた本人の意思と多職種との理解)

2040年の理想

市民も専門職も自宅での看取りを幅広く行っている。

2020年の主な事業

- (カ) ケアマネ研修、地域リーダー研修会の開催
(看取りやACPについての専門職向け研修)
- (キ) 在宅医療啓発講座 (医師・ケアマネ)
- (キ) 在宅医療や看取りについてパンフレット等を活用した普及啓発
・茨城型地域包括ケアシステム推進基盤整備事業

2025年の目標指標 (現状値)

- ・地区別在宅医療介護啓発講座参加者数 (R元年度) (人)

筑波	大穂	豊里	谷田部	桜	荃崎	R1 合計	2025 目標
10	29	13	28	24	39	143	250

- ・在宅看取り数 (自宅死亡者数) : 現在集計中 (在宅療養支援診療所及び在宅療養支援病院に係る定例報告)
- ・エンディングノートの作成状況 : 現在集計中 (最新の第8期高齢福祉計画アンケートから)

医療と介護のありたい姿 ロードマップたたき台

ありたい姿3

介護施設や介護サービスの利用が選択肢となることの周知
(自宅生活の延長としての特養等での生活)

2040年の理想

専門職が介護施設や介護サービス事業所の特色を理解している。

2020年の主な事業

- (オ) 在宅医療・介護関係者からの相談
(地域包括支援センターにおける在宅医療・介護連携に関する相談支援の強化)
- ・要介護度改善事業
- ・特別養護老人ホーム、老人保健施設、グループホーム等の活動

2025年の目標指標（現状値）

- ・介護度改善ケア給付金決定者数（令和元年度新規事業）（人）

R1 (2019)	2025 目標
17	40

- ・介護看取り数加算件数（筑波大学依頼中）

医療と介護のありたい姿 ロードマップたたき台

ありたい姿4

医療介護関係多職種のスキルの向上によるマネジメント力の強化
(医療、介護、福祉に携わる人材育成の強化)

2040年の理想

本人の意思を尊重し生活を支えることができる力量を持っている。

2020年の主な事業

- (カ) ケアマネ研修、地域リーダー研修会の開催
- (オ) 地域包括支援センター職員における医療・介護関係者からの在宅医療・介護連携に関する相談への対応
- ・介護職員キャリアアップ費用給付金事業

2025年の目標指標（現状値）

- ・ケアマネジャー研修会参加者数 (人)

H29 (2017)	H30 (2018)	2025 目標
55	80	84

- ・地域リーダー研修会参加者数 (人)

H28	H29	H30
42	29	36

- ・介護職員キャリアアップ費用給付金決定者数 (人)

H28		H29		H30	
スタートアップ	キャリアアップ	スタートアップ	キャリアアップ	スタートアップ	キャリアアップ
12	1	9	0	19	14

医療と介護のありたい姿 ロードマップたつき台

ありたい姿5

高齢者に関する地域での支え合いと介護予防の強化

(地域でのつながりや介護予防事業の適切な実施により高齢者が活動を継続)

2040年の理想

介護予防の取り組みが地域の身近な場所で受けることができている。

2020年の主な事業

- ・多世代出前教室、シルバーリハビリ体操指導体操教室、各種体操教室
- ・高齢者憩いの広場
- ・シルバークラブ
- ・生活支援体制整備事業
- ・買い物支援バス
- ・介護支援ボランティア事業

2025年の目標指標（現状値）

- ・高齢者憩いの広場数 (箇所)

H30 (2018)	R1 (2019)	2025 目標
1	6	20

- ・シルバークラブ人数 (人)

H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)
6,534	6,766	6,474

- ・多世代出前教室延べ参加者数 (人)

H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)
15,411	17,419	11,279

- ・認定率 (%) の推移

	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)
つくば市	16.3	16.1	16.1
茨城県	14.9	14.9	15.0
全国	17.9	18.0	18.0

(出典) 地域包括ケア見える化システム (

- ・初回要介護認定者の年齢 (いばらき計算センターに依頼中)

医療と介護のありたい姿 ロードマップたたき台

ありたい姿6

独居高齢者の見守りや認知症高齢者の適切な対応

(支援が必要な独居や認知症の高齢者への行政・事業者・地域による支援)

2040年の理想

一人暮らしでも認知症になっても、ICTやロボット等を用いて、安心して生活することができている。

2020年の主な事業

- ・認知症サポーター、認知症カフェ、認知症集中支援チーム等の認知症総合支援事業
- ・法人後見事業、市民後見人養成講座等の成年後見制度利用促進事業
- ・民生委員、ふれあい相談員の活動
- ・見守りセンサー導入支援事業(高齢福祉課・科学技術振興課)

2025年の目標指標(現状値)

- ・認知症サポーター数 (人)

H28	H29	H30	H18-H30 実績合計	2020→2025 年度目標	2025 累計目標
2,231	1,426	3,079	13,437	2,500/年度	26,000

- ・認知症カフェ関係

	H28	H29	H30
認知症カフェ数	1	1	6
認知症実施回数	11	12	37
参加者延べ数	251	280	672

- ・認知症初期集中支援チーム実績数(人)

H29	H30
5	19

- ・成年後見センター相談実績数(件)

H30 (H30.10~H31.3)
120

医療と介護のありたい姿 ロードマップたたき台

ありたい姿7

医療介護サービスにつながらない高齢者を見つけるためのコミュニケーションの強化

(医療介護サービスの利用を進めるための地域内のコミュニケーション力の向上)

2040年の理想

本人も家族も専門職も地域の支え手も地域で顔の見える関係ができている。

2020年の主な事業

(オ) 在宅医療・介護の相談窓口である地域包括支援センター・在宅介護支援センターの周知

・民生委員・ふれあい相談員の活動

2025年の目標指標（現状値）

・つくば市地域包括支援センター年度別相談実績（単位：延件数） (人)

H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	2025 目標
2,245	1,895	2,196	9,000

※2025年には全圏域に委託包括が設置されているため、全センターの合計数を計上